

## 学習・教育到達目標とJABEE基準の関係性

	JABEE基準*			
	機械工学	電気電子工学	情報工学	創造システム工学
<b>(A)【学習力】</b>	(g)			
自主的・継続的に学習する能力				
<b>(B)【コミュニケーション力】</b>	(f) (i)			
協働してものづくりに取り組んだり国際社会で活躍したりするために、論理的に考え、適切に表現する能力				
<b>(C)【人間性・社会性】</b>	(a) (b)			
産業界や地域社会、国際社会に貢献するために、豊かな教養を持ち、技術者として社会とのかかわりを考える能力				
<b>(D)【基礎力】</b>	(c) (d)	(c) (d) [g]	(c) (d)	
数学・自然科学・自らの専門とする分野の基本的な技術と基礎的な理論に関する知識をもち、工学的諸問題にそれらを活用する能力				
<b>(E)【応用力・実践力】</b>	(d) (e) (h) (i)			
専門知識を応用し問題を解決する能力				
<b>(F)【創造力】</b>	(a) (b) (e) (f) (g) (h)			(a)(b)(d)(f)(g)(h)
工学的立場から地球的視点で社会に存在する問題を発見し、発見した問題を解決する能力				

\* 表中の小文字のアルファベットは、日本技術者認定機構の定める、下記の知識・能力観点 (a)～(i) の9項目を示す

( ) はJABEE観点を主体的に含む項目を示す

[ ] はJABEE観点を付随的に含む項目を示す

### JABEEの知識・能力観点

- (a) 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養
- (b) 技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、及び技術者の社会に対する貢献と責任に関する理解
- (c) 数学、自然科学及び情報技術に関する知識とそれらを活用する能力
- (d) 当該分野において必要とされる専門的知識とそれらを活用する能力
- (e) 種々の科学、技術及び情報を活用して社会の要求を解決するためのデザイン能力
- (f) 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力
- (g) 自主的、継続的に学習する能力
- (h) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力
- (i) チームで仕事をするための能力